TOSHIBA
Leading Innovation >>>

取扱説明書

東芝冷凍冷蔵庫 家庭用

形　名　GR-E38N
　　　　GR-E34N

今日から活用できる！

冷蔵庫の使いかた

食品と電気をムダにしないために

節電のための上手な使いかた 20ページ

ecoスタイル

●このたびは東芝冷凍冷蔵庫をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
●お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。
●保証書を必ずお受け取りください。

日本国内専用
Use only in Japan

もくじ

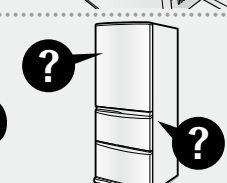
GR-E34N をお買い上げのお客様へ
この説明書は GR-E38N のイラスト・写真を使用して説明していますが、ご使用方法は同じです。

ご使用前に

使いかた

お手入れ

お困りのとき・必要なとき

お問い合わせの多い項目

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産の損害を防ぐために、お守りいただくことを説明しています。「表示の説明」は、誤った取り扱いをしたときに生じる危害、損害の程度の区分を説明し、「図記号の説明」は図記号の意味を示しています。

表示の説明

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。

「軽傷を負うことや、家屋・家財などの損害が発生する可能性がある内容」を示します。

＊重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

中の絵と近くの文で、してはいけないこと（禁止）を示します。

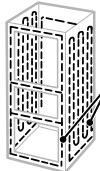
中の絵と近くの文で、しなければならないこと（指示）を示します。

中の絵と近くの文で、注意を促す内容を示します。

⚠警告

設置について

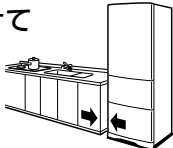
禁止

● **背面・側面などの冷媒回路を傷つけない**
冷媒がもれ、発火・爆発の原因になります。
傷ついた場合は冷蔵庫に触れず以下の事項を行い、お買い上げの販売店にご連絡ください。
1. 窓を開けて室内の換気を十分にする。（換気扇を使用しない）
2. 火気や電気製品の使用を避ける。

水気禁止

● **水のかかるところへの設置は避ける**
火災・感電の原因になります。

指示

● **地震などによる冷蔵庫の転倒防止の処置をする**
転倒し、けがの原因になります。

● **冷蔵庫の周囲はすき間をあけて据えつける** 6ページ
冷媒がもれたとき、滞留し、発火・爆発の原因になります。

アース線を必ず接続

● **湿気の多いところや、水気のあるところで使うときは、アース（接地）および漏電ブレーカーを取り付ける**
取り付けないと、漏電したときに火災・感電の原因になります。

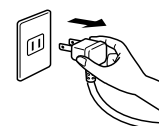
電源プラグ・コードについて

次のことを守らないと、火災・感電の原因になります。
電源プラグやコードの修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

指示

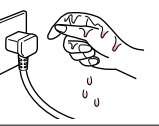
● **電源は交流 100 Vで、定格 15 A以上のコンセントを単独で使用する**
● **電源プラグはコードを下向きにして根元まで確実に差し込む**
● **電源プラグのほこりは定期的に取る**

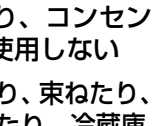
プラグを持って抜く

● **電源プラグをコンセントから抜くときはコードを持たず、電源プラグを持って抜く**

プラグを抜く

● **お手入れのときや、長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く**

ぬれ手禁止

● **電源プラグはぬれた手で抜き差ししない**

禁止

● **電源プラグやコードが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない**
● **電源プラグやコードは傷つけたり、束ねたり、折り曲げたり、重いものを載せたり、冷蔵庫の背面で押しつけない**

もしものときには

指示

● **異常や故障が発生したときは電源プラグを抜き、運転を中止する**
火災・感電・けが・やけどの原因になります。
お買い上げの販売店にご連絡ください。
《異常・故障の例》・電源コード、プラグが異常に熱い　・電源コードに深いキズや変形がある
・焦げくさいにおいがする　・冷蔵庫床面にいつも水がたまっている　・ビリビリと電気を感じる

● **可燃性ガス（プロパンガス・都市ガスなど）もれがあったときは冷蔵庫に触れず、窓を開けて換気する**
電気接点の火花で引火爆発し、火災・けが・やけどの原因になります。

⚠警告

ご使用について

禁止

● **引火しやすいものは入れない**
● **可燃性スプレーを近くで使わない**
引火・爆発の原因になります。

● **医薬品や学術試料は入れない**
家庭用冷蔵庫では温度管理の厳しいものは保存できません。

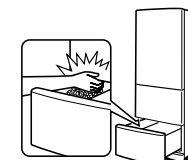
● **異臭がしたり、変色した食品は食べない**
食中毒や病気の原因になります。

● **扉にぶら下がったり、乗ったりしない**
倒れたり、扉がはずれたり、手をはさんだりして、けがの原因になります。

● **冷蔵庫の上に物を置かない**
落下して、けがの原因になります。
また、容器の水がこぼれると、電気絶縁が低下し、火災・感電の原因になります。

● **庫内で電気製品を使わない**
冷媒がもれたとき、発火・爆発の原因になります。

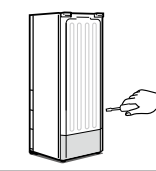
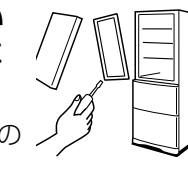
接触禁止

● **自動製氷機の製氷部分（貯氷コーナーの上部）には触れない**
製氷皿が回転したとき、けがの原因になります。

水ぬれ禁止

● **本体や庫内に水をかけない**
電気絶縁が低下し、火災・感電の原因になります。

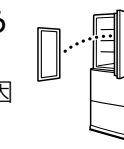
分解禁止

● **分解・改造・修理をしない**
● **背面下部のカバーは絶対に開けない**

火災・感電・けが・やけどの原因になります。
また、冷媒回路を傷つけると、発火・爆発の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご連絡ください。

廃棄をするときには

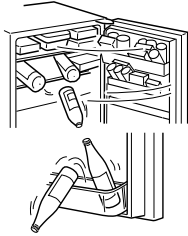
指示

● **販売店や市町村に引き渡す**
放置して冷媒がもれると、火気による発火・爆発の原因になります。

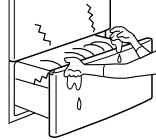
● **リサイクル処理時など保管するときは扉パッキンをはずす**
幼児が閉じ込められ、事故の原因になります。

⚠注意

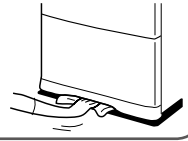
ご使用について

禁止

● **食品は棚より前に出さない**
● **ダブルボトルポケットには底まで入らないボトル類を入れない**
ボトル類などが落下し、けがの原因になります。

● **冷凍室にビン類を入れない**
凍って割れ、けがの原因になります。

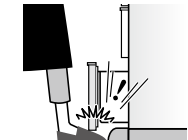
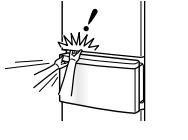
ぬれ手禁止

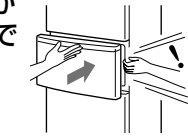
● **冷凍室の食品や容器（金属製）にはぬれた手で触れない**
凍傷の原因になります。

接触禁止

● **冷蔵庫底面に手や足を入れない**
鉄板などでけがの原因になります。

扉の開閉について

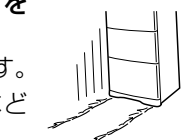
禁止

● **扉を強く開閉しない**
食品が落下し、けがの原因になります。

● **冷蔵室扉の取っ手に手をかけたまま、野菜室扉を開けない**
● **冷凍室の扉に足を近づけない**
扉のすき間に指をはさみ、けがの原因になります。

指示

● **引き出し扉を閉めるときはハンドル上面を持たず、ハンドルを押して閉める**
● **扉を開閉するときや、他の人が冷蔵庫に触れているときは扉で指をはさまないか確認する**
けがの原因になります。

運搬・移動について

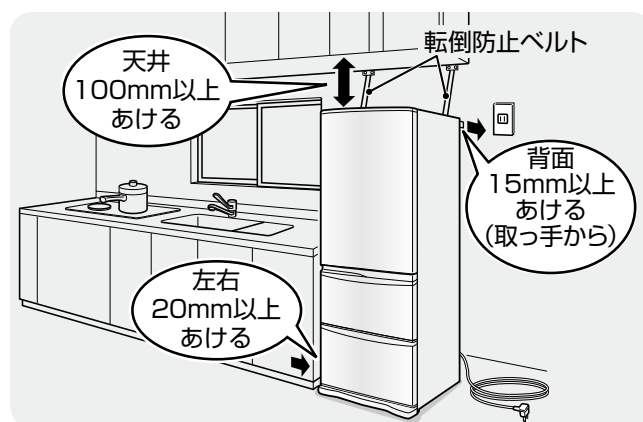
禁止

● **傷つきやすい床の上では冷蔵庫下部のキャスター（車輪）を使わない**
床に傷をつける原因になります。
移動するときは保護用の板などを敷いてください。

指示

● **運搬するときは前面下部の調整脚と背面上部の運搬用取っ手を持つ**
手がすべり、けがの原因になります。

● **床が丈夫で水平なところに据えつける**
転倒して、けがの原因になります。

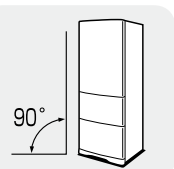
お使いになる前に

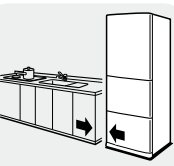
1 設置する

場所の選びかた

熱気・直射日光の当たらないところ

● 冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。

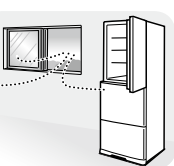
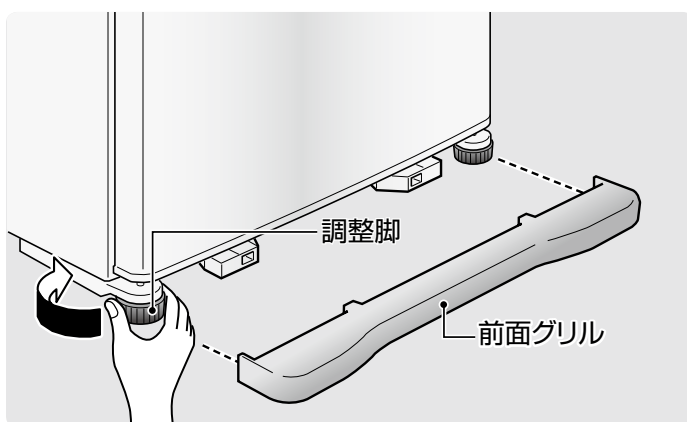
丈夫で水平なところ

● 振動（騒音）や扉下がりの原因になります。
また、床がクッションフロア・じゅうたん・畳・フローリングなどの場合、丈夫な板を敷いてください。
（冷蔵庫の重みによる変形や底面の熱による変色を防ぐため）

周囲に放熱スペースをあける

● 冷却力の低下をおさえ、電気代のムダを防ぎます。
また、振動音や壁材などの変色を防ぎます。

お手入れする

庫内をふく

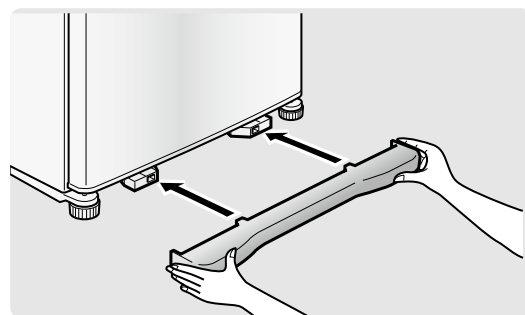
● 操作性をよくするため、ケースやレールには潤滑剤が塗られています。

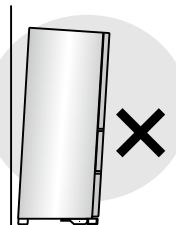
お使いはじめに、プラスチックのにおいがする場合があります。
念のため、においがこもらないように部屋の風通しをよくしてください。（においはしだいに消えます。）

2 固定する

1 調整脚を回す

● 上図のように左右の調整脚を矢印方向に回して床につけ、ガタつきのないようにしてください。

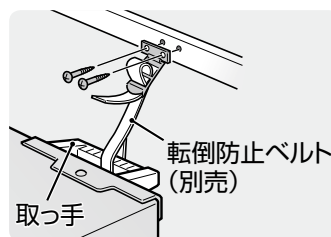
調整脚を回しても扉下がりやガタつきが直らないときは、プレート（別売品 27ページ）をお使いください。

2 前面グリルを所定の位置に取り付ける

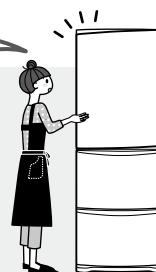
● 前面グリルの中に固定してある配線図は取りはずさないでください。

お願い

● 冷蔵庫が前に傾かないよう、水平に固定してください。
半ドアの原因になります。

地震で倒れないために

丈夫な壁や柱に固定してください。

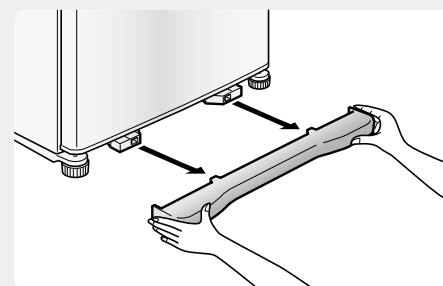
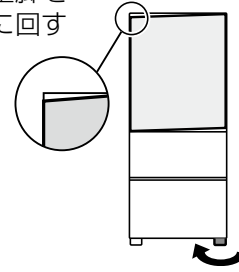
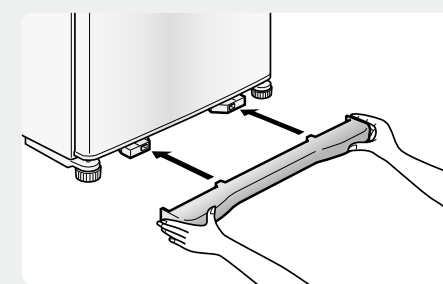
転倒防止ベルトはお買い上げの販売店にご相談ください。27ページ

扉が下がったときは

調整脚で調節できます。

● 床の状態や食品の重みによって、数日後に扉が下がることがあります。そのときは再度調節してください。

1 前面グリルを取りはずす

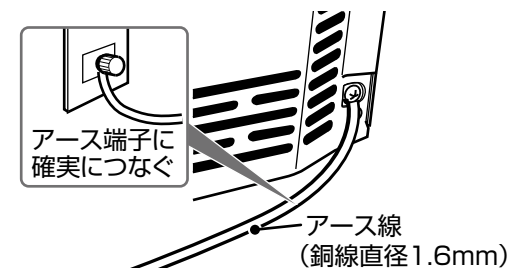
2 扉下がりを調整する

3 前面グリルを取り付ける

3 電源を入れる

電源プラグをコンセントに差し込む

（交流 100V、定格15A 以上のコンセントを単独で使用する）

アースについて

万一の感電事故防止のために、
アース（接地）することをおすすめします。

アース線を使い、背面下部のアース線取付用ねじとアース端子に接続する。（アース線は付属していません。お買い上げの販売店でお求めください）

■ アース端子がない場合

お買い上げの販売店に依頼し、D 種接地工事（有料）をしてください。

接続してはいけないところ

・水道管やガス管（爆発や引火の危険があります）
・電話線や避雷針のアース（落雷のとき危険です）

水気や湿気の多いところに据えつける場合

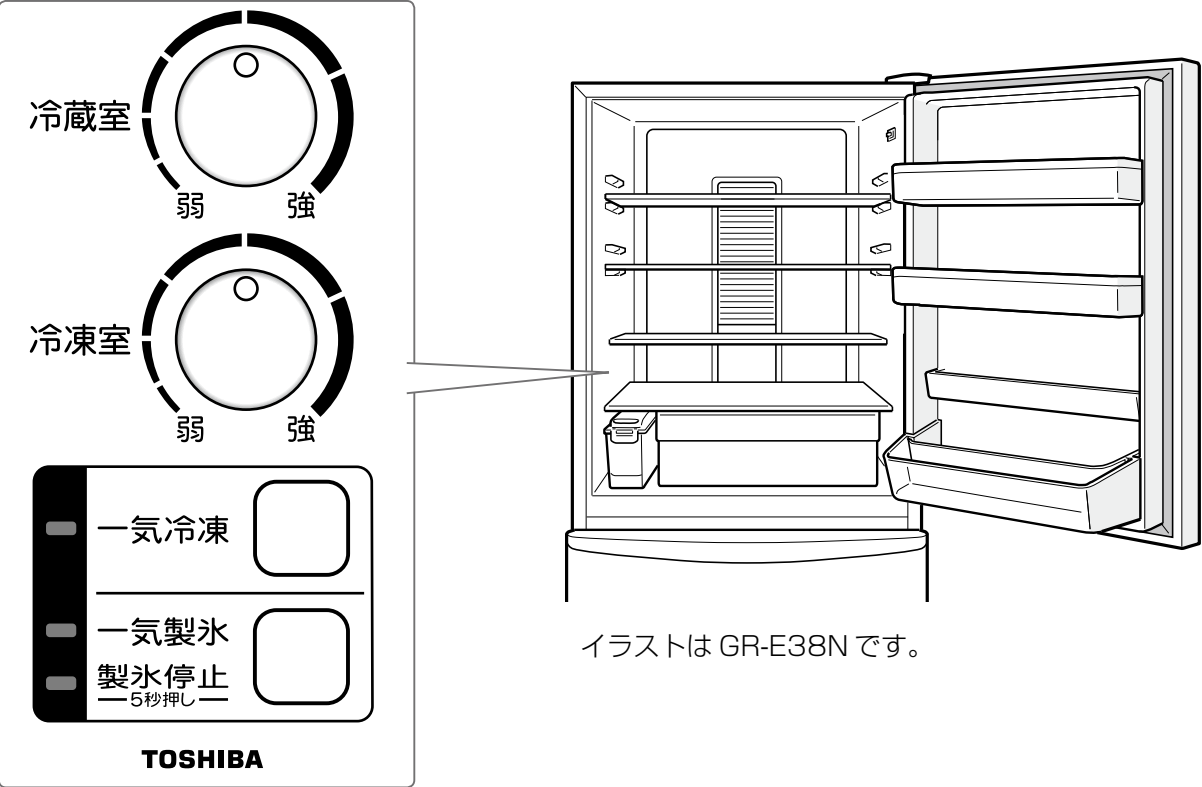
必ず、アース（接地）を取り付けてください。**特に水気や湿気の多いところに据えつける場合、アース（接地）の他に、漏電ブレーカーの設置が義務付けられています。**
取り付け（有料）は、お買い上げの販売店にご相談ください。

操作パネルの使いかた

● 一気製氷・製氷停止 … 15ページ

つづく…

操作パネルは冷蔵室内にあります。

イラストは GR-E38N です。

温度を上げる・下げる（温度調節）

普段は中（強と弱の中央）でお使いください。

冷蔵室温度調節ダイヤル

強	「中」より 2～3℃低くなります。
中（強と弱の中央）	約 3～6℃
弱	「中」より 2～3℃高くなります。

冷凍室温度調節ダイヤル

強	「中」より 2～3℃低くなります。
中（強と弱の中央）	約 -18～-20℃
弱	「中」より 2～3℃高くなります。

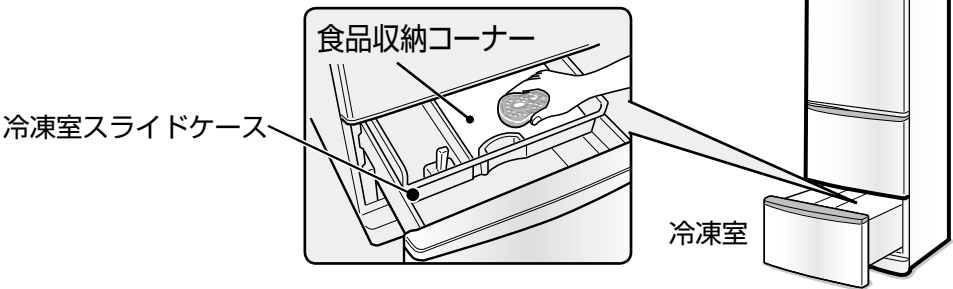
- 温度は、周囲温度 30℃、食品を入れずに扉を閉め温度が安定したときに測定した値です。
- チルドルームと野菜室の庫内温度は、冷蔵室の温度調節位置を変えると、ともに変化します。

食品をすばやく凍らせる（一気冷凍）

食品を冷凍するときは

- 鮮度の良いものを使う
- ラップや密閉容器、ファスナー付きの袋などを使う（食品の乾燥を防ぐため）
- 一度解凍した食品は使い切る（味や食感が低下）

1 準備する

- 密封した食品を冷凍室スライドケースの食品収納コーナーに置く

2 設定する

を押す

▶一気冷凍のランプが点灯し、一気冷凍が始まります。

約 150 分後、自動終了（一気冷凍のランプ消灯）

途中で停止するとき

ランプが消灯するまで

をくりかえし押す

▶「ピチチッ」と鳴り、一気冷凍のランプが消灯します。

半ドアアラームについて

冷蔵室・冷凍室のいずれかの扉の開放時間が 1 分以上になると、表のようにアラームが鳴ります。

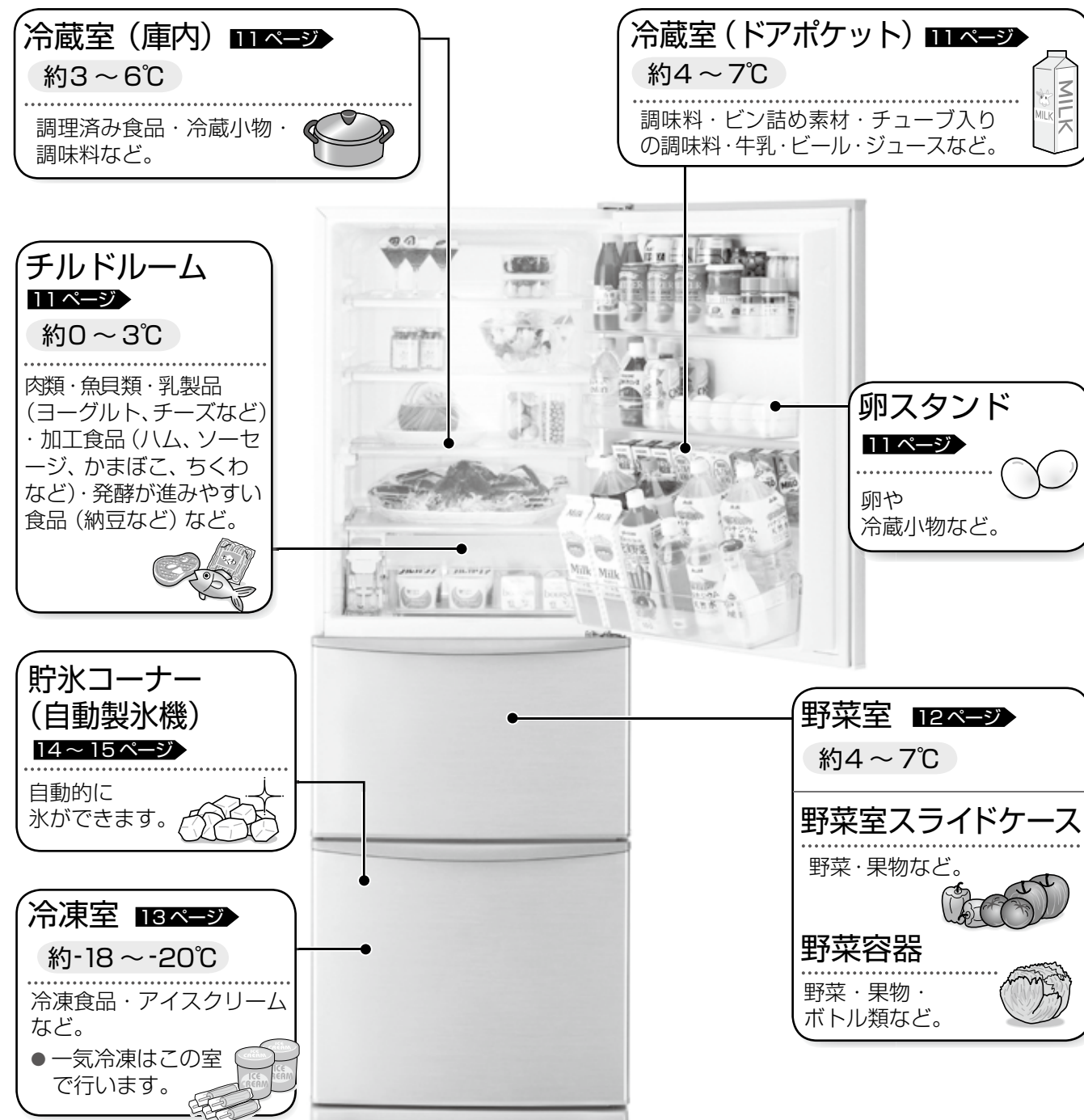
扉の開放時間	アラーム音
1 分後、2 分後	アラームが 7 回鳴ります。
3 分後以降	連続で鳴り続けます。

扉を閉めるとアラームは止まります。

お知らせ ● 扉の開きかたが少ないときは鳴りません。（食品の詰めすぎや食品の袋などがはさまったときなど）

食品を入れる

食品を入れる場所

温度表示は周囲温度 30℃、設定は「中」で食品を入れずに扉を閉め温度が安定したときに測定した値です。

写真は GR-E38N です。

●**アイスクリームや冷えていない食品は、電源を入れて３～４時間後、冷蔵庫が冷えてから入れてください。**

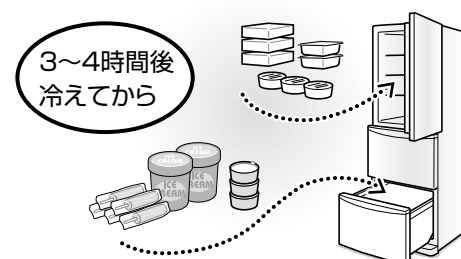
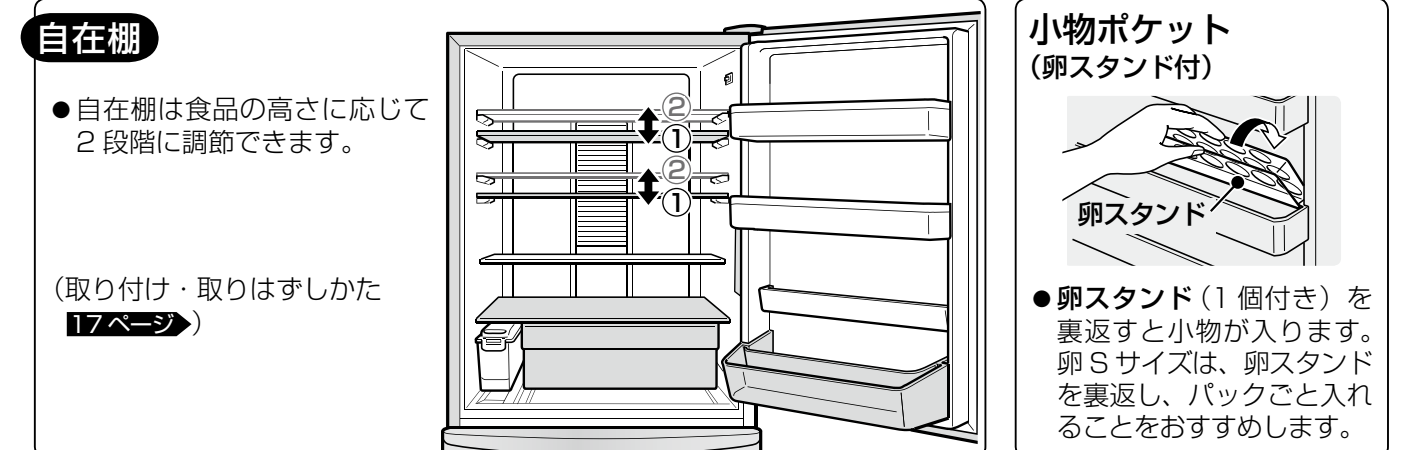
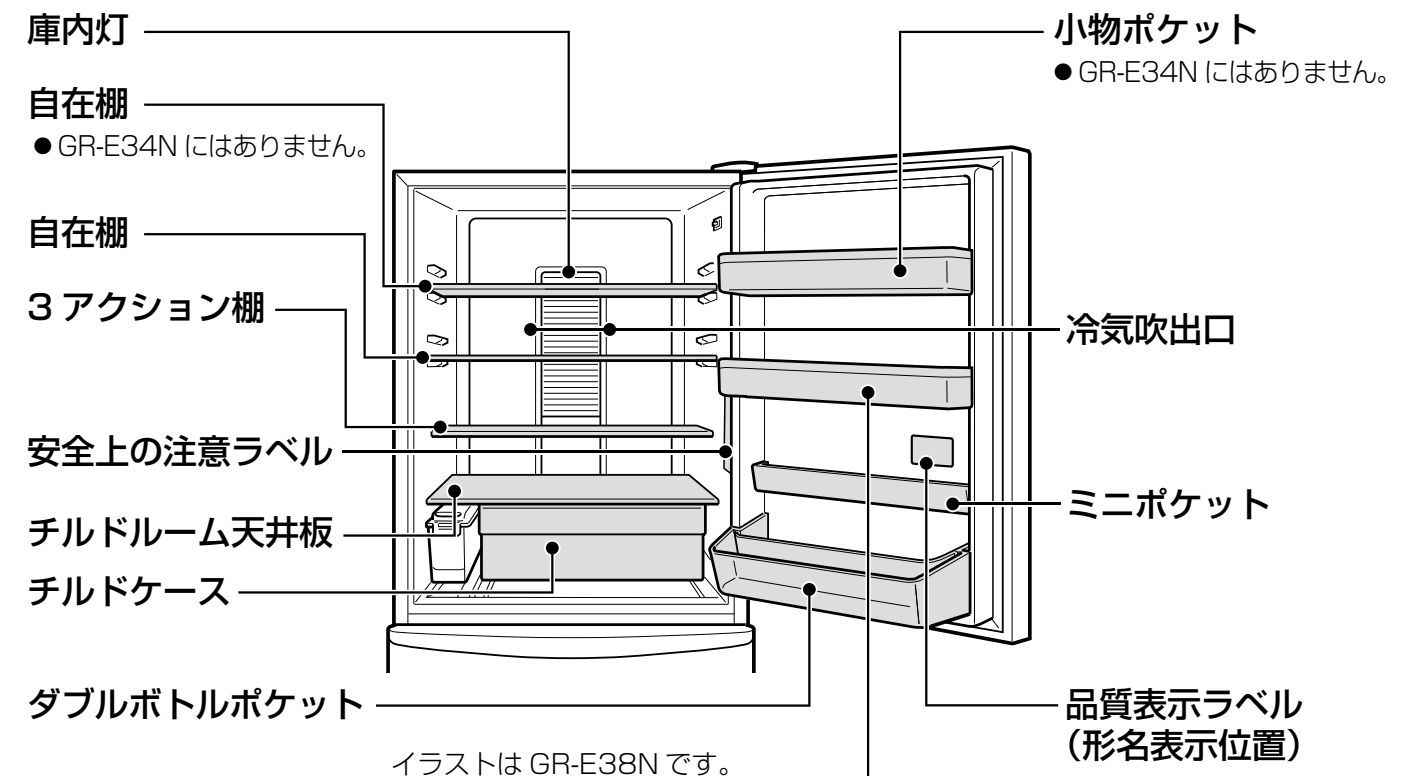
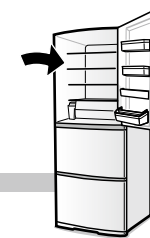
3～4時間後 冷えてから

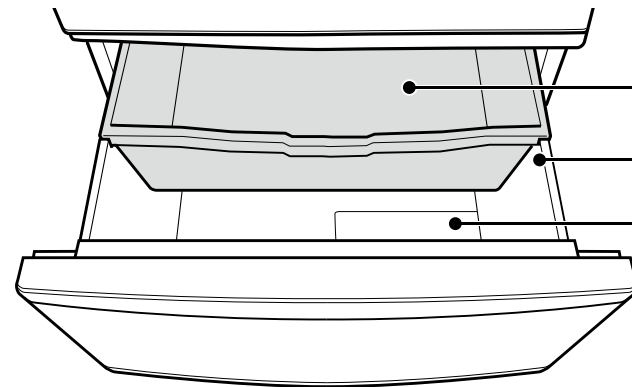
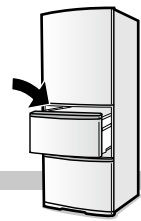
冷蔵室

イラストは GR-E38N です。

３（スリー）アクション棚

● 食品のサイズに合わせて棚を３段階に動かせます。

1（ワン） 普通の棚として。
2（ツー） 手前を持ち上げて押し込むと…　ペットボトルなど
3（スリー） さらに奥に立てると…　なべなど

お知らせ ● 冷蔵室扉を 10 分以上開けていると、庫内灯は自動的に消えます。

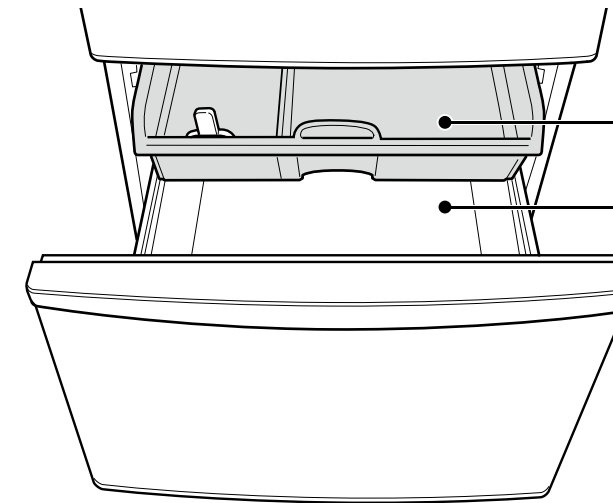
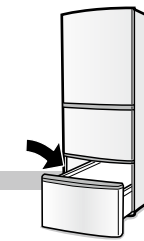
野菜室

●2L ペットボトルが最大２本まで入ります。

■容器の耐荷重

野菜室スライドケース	5.0kg
野菜容器	16.5kg

●**容器やケースに入れる食品は、右図の収納上限位置より上に出ないようにしてください。**
扉が確実に閉まらないため、冷えが悪くなったり、霧付きや破損の原因になります。

お知らせ
- 野菜から出た水分や水などが容器にたまったり、露として付いたりするときは、乾いた布でふき取ってください。
- 野菜室扉は、半ドアになってもアラームが鳴りません。9ページ

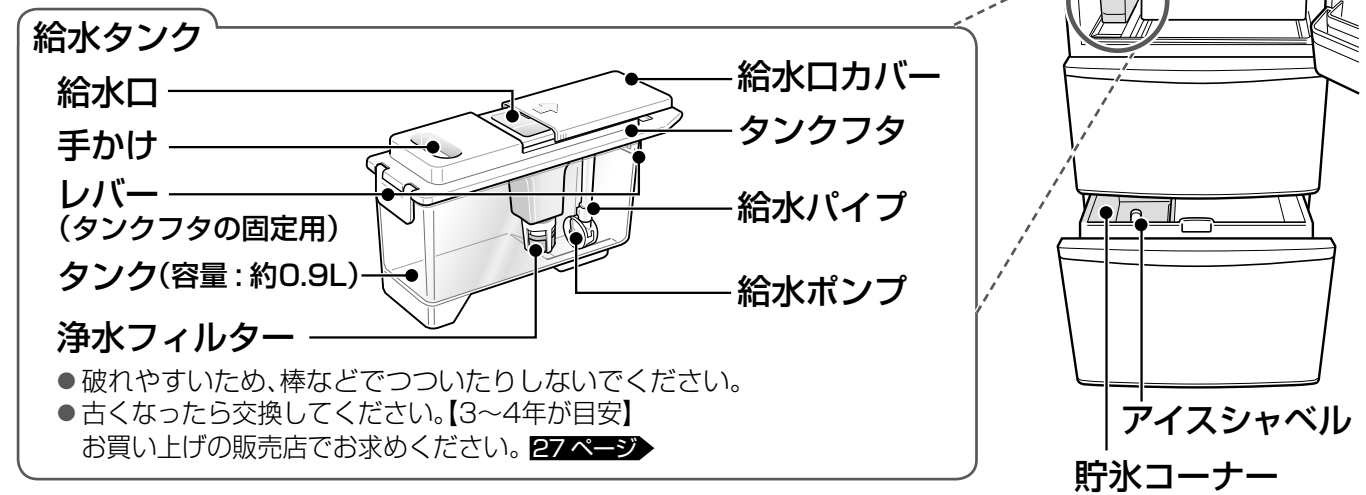
冷凍室

■容器の耐荷重

冷凍室スライドケース	11.5kg
ストック容器	22.0kg

●**容器やケースに入れる食品は、右図の収納上限位置より上に出ないようにしてください。**
扉が確実に閉まらないため、冷えが悪くなったり、霜付きや破損の原因になります。

自動製氷機

給水タンクと製氷皿は抗菌処理*をしています。

● 破れやすいため、棒などでつついたりしないでください。
● 古くなったら交換してください。【3～4年が目安】
お買い上げの販売店でお求めください。27 ページ

氷のつくりかた

氷をつくるときは

● 給水タンクを使用する前に必ず水洗いしてください。

● 氷をつくるときの水は、水道水をおすすめします。

ミネラルウォーターの場合 硬度100mg/L以下

ミネラルウォーターや浄水器の水などは、雑菌や水あか、ぬめりなどが発生しやすいため、こまめなお手入れが必要です。

● お使いはじめの最初の氷(約30個)は捨ててください。
においやほこりが付いていることがあります。

● 熱湯(60℃以上)やジュースなど、水以外のものは入れないでください。
(故障の原因)

1 給水口カバーを開け、「水位線」まで水を入れる

「水位線」より上に水を入れてセットすると、庫内に水がこぼれます。

2 「タンク位置」まで押し込む（製氷を始めます）
押し込まないと氷ができません。

タンクフタが開き水がこぼれます。

次のようなときは氷ができません

氷以外のものが検知レバーに当たるとき

回転した製氷皿が当たって破損したとき

アイスシャベル使用後は、もとの位置に戻してください。

氷をはやくつくる（一気製氷）

一気製氷 製氷停止 5秒押し を 1 回押す

▶ 一気製氷のランプが点灯して一気製氷が始まります。

約 8 時間後、自動終了（一気製氷のランプ消灯）

一気製氷を途中で停止するとき

ランプが消灯するまで 一気製氷 製氷停止 をくりかえし押す

▶「ピチチッ」と鳴り、一気製氷のランプが消灯します。

お知らせ ● 給水タンクに水がないときや氷が満杯になっているときは、一気製氷を行いません。

製氷を停止する（製氷停止）

冷凍室扉を閉めて

一気製氷 製氷停止 を 5 秒押す （「ピピピッと鳴るまで」）

▶ 製氷停止のランプが点灯し、製氷を停止します。

解除のしかた

冷凍室扉を閉めて

一気製氷 製氷停止 を 5 秒押す （「ピピピッと鳴るまで」）

▶ 製氷停止のランプが消灯し、製氷を開始します。

● 長期間製氷を停止する場合…「移動・運搬をする前に」手順 2 26 ページ

製氷について

● 製氷時間

通常製氷	約 2 時間に 1 回
一気製氷	約 1 時間に 1 回

（周囲温度 20℃、扉の開閉なし）

● 貯氷量

氷をたいらにならしたとき	約 150 個
氷が部分的にたまったとき・冷凍室扉を開閉しないとき	約 50 ～ 100 個

・1 回でできる氷の数は 10 個です。なお、冷蔵庫の運転状態により製氷時間が長くなることがあります。

● **製氷は、検知レバーが氷に当たるまで続けます。**

部分的にたまった氷に検知レバーが当たると製氷が止まります。

製氷量を正しく検知するために、氷をたいらにならしてください。

● **次のようなときには、製氷時間が長くなります。**
・お使いはじめなど、冷凍室が十分冷えていないとき。
最初の氷ができるまで**約 5 ～ 6 時間**かかります。
（特に夏場など周囲温度が高いときには 1 日以上かかることがあります）
・扉の開閉数が多いときや、一度に多量の食品を入れたとき。
・冬場など周囲温度の低いときや、夏の暑いとき。
・冷蔵庫周囲の放熱スペースがせまいとき。6 ページ

お使いはじめのときは氷ができるまで**約5～6時間**かかります。

* 給水タンク・製氷皿の抗菌作用
● 試験依頼先：財団法人 日本食品分析センター ● 試験方法：フィルム密着法（JIS Z2801）
● 抗菌方法：抗菌材 ● 抗菌対象：給水タンク・製氷皿 ● 試験結果：99%以上の抗菌効果を確認

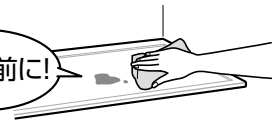
●自動製氷機のお手入れは 18ページ

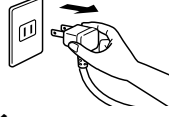
つづく…

⚠警告

お手入れのときは電源プラグをコンセントから抜く
プラグを抜く

分解・改造・修理をしない
分解禁止

●普段は、汚れたらすぐにふき取ってください。

お手入れの手順

1 電源プラグを抜く

2 やわらかい布にぬるま湯を含ませてふく
- 台所用中性洗剤を使用するときは必ずうすめる
- 洗剤使用後は、必ず洗剤を水ぶきし、さらにからぶきする

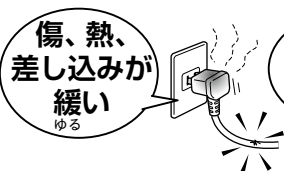
お願い

●食用油が付いたときは、すぐにふき取ってください。
●次のものは使わないでください。

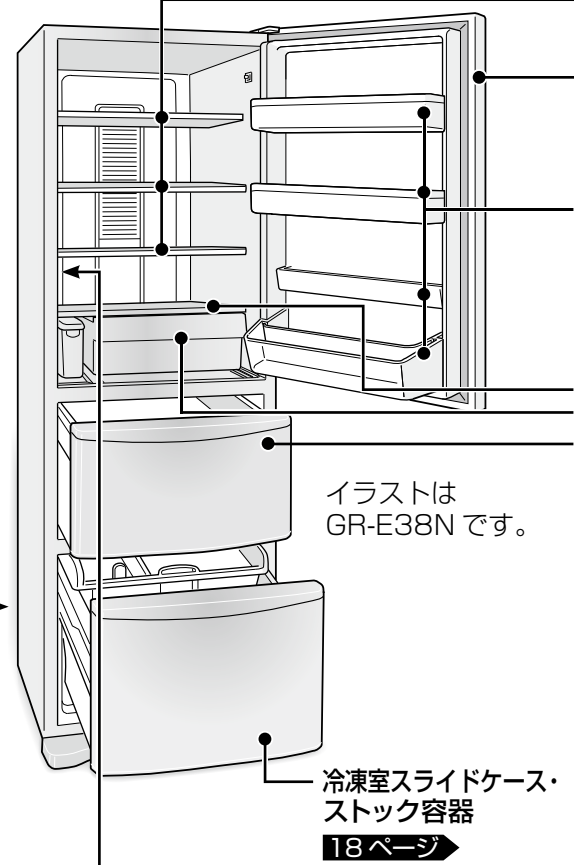
アルカリ性や弱アルカリ性の台所用洗剤
(プラスチック部品が割れます)

アルコール、ベンジン、シンナー、酸、みがき粉、粉せっけん、たわしなど
(塗装面やプラスチックなどを傷めます)

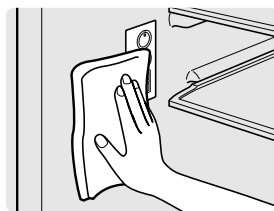
お手入れ後の点検

感電や火災などの発生を防ぐため、電源コードやプラグの点検をしてください。

● ご不審な点はすぐにお買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご連絡ください。

イラストはGR-E38N です。

冷凍室スライドケース・ストック容器 18ページ

操作パネル

からぶき

- やわらかい布でからぶきする。
  お手入れした後は、温度調節など設定が変わっていないか確認してください。

扉パッキン

水ぶき(年1回程度)

汚れると傷みやすく、冷気もれの原因になります。

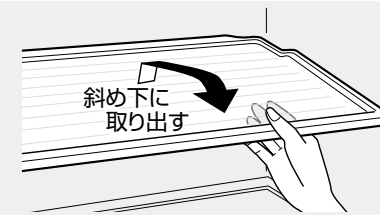
冷蔵庫背面・床

- 冷蔵庫を引き出してほこりを取る。
- 背面・壁・床の汚れをふく。

棚 水洗い(年2回程度)

自在棚

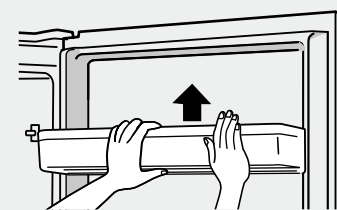
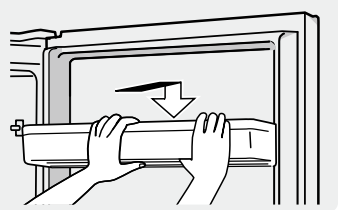
取りはずしかた
手前に引き出す

・取り付けは逆の手順で。
確実に奥まで押し込んでください。

3アクション棚

取りはずしかた
手前を押し込み、斜め上に取り出す

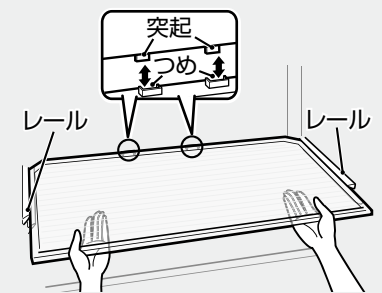
・取り付けは逆の手順で。

小物ポケット・ミニポケット・ダブルボトルポケット 水洗い(年2回程度)

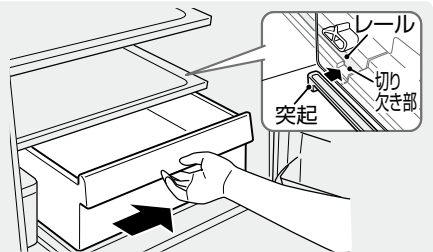
取りはずしかた
ポケットの左右を交互に軽く下から突き上げてはずす
・取り付けは固くしてあります。

取り付けかた
ポケットを水平に差し込み、押し下げる

チルドルーム天井板 水洗い(年2回程度)

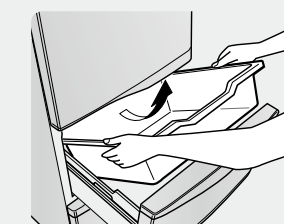
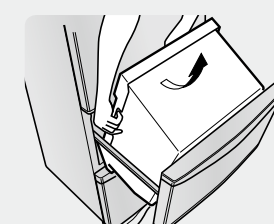
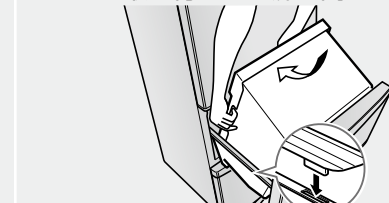
チルドケースは取りはずしておく。

取りはずしかた
突起をつめからはずして天井板を引き出す

取り付けかた
本体横のレールに通し、突起をつめに入れる

チルドケース 水洗い(年2回程度)

取りはずしかた
止まるまで引き出し、手前を持ち上げてさらに引き出す

取り付けかた
1 押し込み、持ち上げながら右に動かして底面右側の突起を本体側のレールの切り欠き部から入れる
(底面左側の突起もレールに入ります。)
2 止まるまで奥に押し込む

野菜室スライドケース・野菜容器 水洗い(年2回程度)

取りはずしかた
1 扉を止まるまで引き出し、野菜室スライドケースを取り出す
2 扉を持ち上げて引き出し、野菜容器を取り出す

取り付けかた
1 扉を止まるまで引き出し、さらに持ち上げて引き出し、野菜容器の突起をレールの穴に差し込み、取り付けて、扉を閉める
2 扉を止まるまで引き出し、野菜室スライドケースを取り付け、奥へ押し込む

冷凍室スライドケース・ストック容器

水洗い（年２回程度）

取りはずしかた

1 扉を止まるまで引き出し、さらに持ち上げて引き出して床に置き、冷凍室スライドケースを取り出す

2 ストック容器を取り出す

取り付けかた

1 扉を止まるまで引き出し、さらに持ち上げて引き出して床に置き、ストック容器の突起をレールの穴に差し込み、取り付ける

2 冷凍室スライドケースを取り付ける

自動製氷機のお手入れ

⚠警告

分解・改造・修理をしない

自動製氷機の製氷部分（貯氷コーナーの上部）には触れない

やわらかいスポンジを使い、必ず水洗いしてください。（水あか、カビなどの発生防止）

- 洗剤・漂白剤・みがき粉・たわし・シンナー・ベンジンなどは、においや故障の原因になります。
- 各部品の耐熱温度は60℃のため、熱湯は使わないでください。

タンク・タンクフタ　週１回

取りはずしかた

レバーを引き上げて、タンクフタをはずす

取り付けかた

タンクフタのレバー（2ヵ所）を、カチッと音がするまで確実に固定する

確実に取り付けないと、給水されず、氷ができなくなったり、給水ポンプの音が大きくなる原因になります。

給水パイプ・給水ポンプ　月１回

取りはずしかた

1 給水パイプを矢印方向に回してタンクフタからはずす

給水管は取りはずさないでください。（故障の原因）

2 給水パイプから給水ポンプを引き抜く

3 ポンプケースフタを矢印方向に回してはずす

組み立てかた

1 給水ポンプの部品をセットする

インペラは磁石でできています。モーターと磁石が接続され回転していますので、異物などが付着していないか確認してください。

2 ポンプケースフタを矢印方向に回して取り付ける

3 給水ポンプの突起が給水パイプの角穴に入るまで押し込む

（図：給水パイプ　給水ポンプ　角穴　突起）

4 給水パイプをタンクフタのパイプに止まるまで差し込み、図の矢印方向に止まるまで回す

止まるまで回さないと、給水しないことがあります。

浄水フィルター　週１回

取りはずしかた

フィルターケースを矢印方向に押しながら引き抜き、浄水フィルターをはずす

・取り付けは逆の手順で。

給水経路　年１～２回

水受けケース

取りはずしかた

給水タンクを取り出し、水受けケースの取っ手を持って引き抜く

- 水受けケースの取り付け場所（本体側）はやわらかい布に水を含ませてふく。
- 給水ホースの内部は市販のブラシなどで水洗いする。

組み立てかた

給水ホースを本体側の穴に入れ、止まるまで押し込む

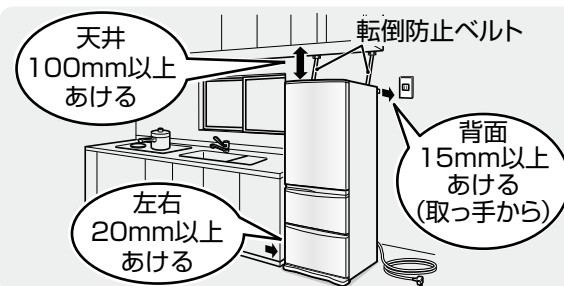
お願い

- **水受けケースの取り付け場所（本体側）に水などを流して清掃しないでください。** 製氷機の故障の原因になります。
- **給水ホースは、水受けケースから取りはずさないでください。** 水もれの原因になります。

節電のための上手な使いかた

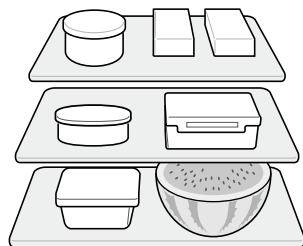
日ごろのちょっとした心がけで、上手に節電できます。

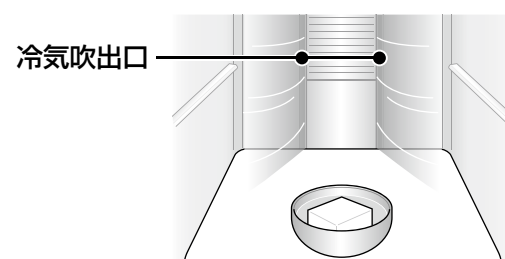
● 冷蔵庫の周囲にすき間を開ける

すき間が少ないと放熱が悪くなります。

● 扉の開け閉めは少なく、すばやく

冷気が逃げて、庫内の温度が上がります。

● すき間をあける

詰めすぎると、冷気の循環が悪くなります。

● 冷気吹出口を食品でふさがない

庫内が冷えにくくなります。
また、冷気吹出口の前に水分の多い食品を置くと凍ることがあるので、棚の手前に置いてください。

● 食品はさましてから入れる

熱い食品を入れると、庫内の温度が上がります。

こんなときには

庫内灯が切れたとき

● 庫内灯の交換は専門の技術が必要です。
お買い上げの販売店にご連絡ください。

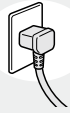
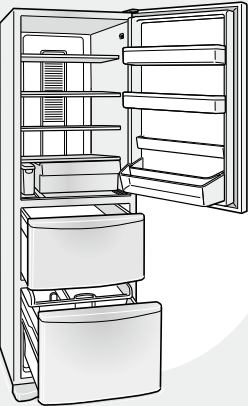
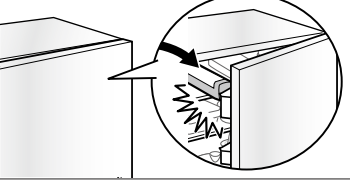
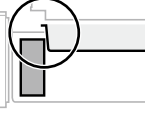
停電したとき

● 扉の開閉を少なくして、新たな食品の貯蔵は避けてください。
（庫内の温度が高くなります）

電源プラグを抜いたときやヒューズ・ブレーカーが切れたとき

● すぐに入れると圧縮機にむりがかかり、故障の原因になります。５分以上待ってから入れてください。
なお、庫内温度や圧縮機の始動状態によっては、圧縮機保護タイマーが働き、電源プラグを入れてから６分間程度運転しないことがあります。

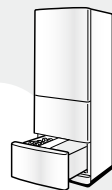
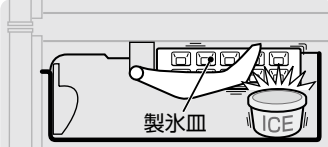
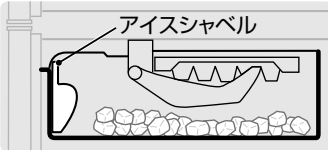
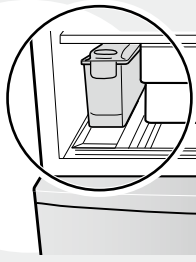
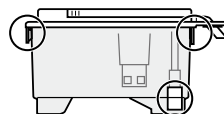
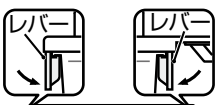
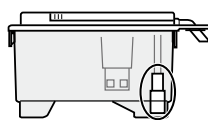
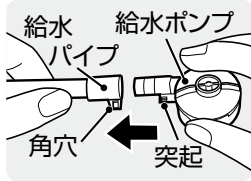
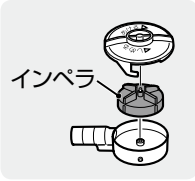
冷蔵庫を長期間使わないとき

1 自動製氷機の水・氷を捨てる
（「移動・運搬をする前に」手順 **2** 26 ページ）

2 電源プラグを抜いてから庫内を掃除し、２～３日間、扉を開けて乾燥させる

故障かな？

つづく…

冷えかたについて

冷えない・冷えが悪い…まずは順番にお調べください。

	お調べください・こんな理由です	
電源は？	電源が供給されていますか？ ▶電源プラグが抜けていないか、ブレーカーやヒューズが切れていないか確認してください。	
	本日電源を入れましたか？ ▶庫内が冷えるまで約３～４時間、夏場などは１日以上かかることがあります。	
操作パネルは？	温度調節が「弱」になっていませんか？ ▶温度調節を「中」または「強」にしてください。	
扉は？ イラストは GR-E38N です。	扉のパッキンにすき間がありませんか？	**冷蔵室扉の場合** 食品が棚からはみ出し、扉にすき間が開いていませんか？ 食品が冷蔵室の棚からはみ出さないように入れてください。 **野菜室扉や冷凍室扉の場合** 冷凍室や野菜室で、容器の食品が上のケースに当たっていませんか？ 半ドアの原因となり、冷気がもれ、冷えが悪くなります。
	扉をひんぱんに開けていませんか？	扉をひんぱんに開けると外気（暖気）を吸い込むため、一時的に庫内の温度が上がります。一晩で温度がもどりますので、様子を見てください。

こんなとき	お調べください・こんな理由です
冷蔵室の食品が凍る	冷蔵室の奥やチルドルームに水分が多い食品を入れていませんか？ ▶奥は冷気吹出口に近く、またチルドルームは低温のため、凍りやすくなります。

操作パネルについて

こんなとき	お調べください・こんな理由です
ランプが点滅する	「一気冷凍」と「一気製氷」のランプが点滅していませんか？ ▶冷蔵庫に異常が生じています。お買い上げの販売店にご連絡ください。

製氷について

氷ができない…まずは順番にお調べください。

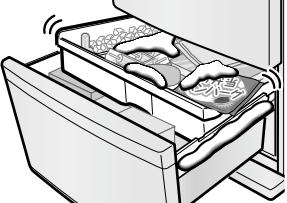
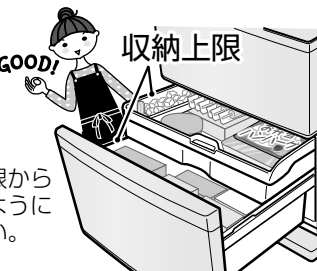
	お調べください・こんな理由です	
電源は？	本日電源を入れましたか？ ▶運転開始直後など、十分冷えていないときは、氷ができるまで約５～６時間かかります。 15ページ	
操作パネルは？	「製氷停止」のランプが点灯していませんか？	冷凍室扉を閉めて、 一気製氷 製氷停止 5秒押し を５秒（「ピピピッ」と鳴るまで）押す ▶ 製氷停止のランプが消灯します。
貯氷コーナーは？	貯氷コーナーに氷以外のものが入っていませんか？	**貯氷コーナーに氷以外のものを入れないでください。** 検知レバーに当たって製氷が停止したり、回転した製氷皿が当たって破損し、氷ができない原因になります。 製氷皿 アイスシャベル アイスシャベル使用後は、所定の位置にもどしてください。
給水タンク・水受けケースは？	給水タンクに水が入っていますか？ ▶水を給水タンクの水位線まで入れてください。 14ページ	
	水受けケースの取り付けを忘れていませんか？ 19ページ	▶水受けケースを取り付けてください。 水受けケース
	タンクレバーと給水ポンプは確実に取り付けてありますか？	レバー レバー レバーで固定してください。 ○ 給水ポンプ 後面と平行に ✕
	給水パイプとインペラは確実に取り付けてありますか？	**給水パイプと給水ポンプ** 給水ポンプの突起が給水パイプの角穴に入るまで押し込む 給水パイプ 給水ポンプ 角穴 突起 **インペラ** インペラ

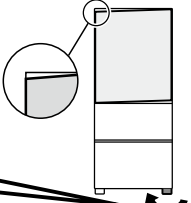
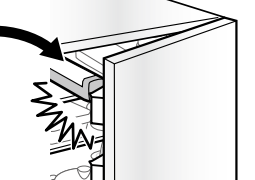
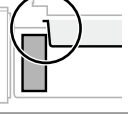
こんなとき	お調べください・こんな理由です
氷がくっついたり、丸くなったり、小さくなっている	長期間貯氷したままにしていませんか？ 昇華により氷がくっついたり、丸くなったり、小さくなったりすることがあります。
白色氷になったり、沈でん物ができる	一気製氷や一気冷凍が設定されていませんか？ 氷がはやくできるため、水分中の空気が氷の中に閉じ込められ、気泡になって白く見えます。
	ミネラル成分の多い水（ミネラルウォーターなど）を使っていませんか？ ミネラル成分が凍り、白い沈でん物ができますが、害はありません。

故障かな？…つづき

音について

変わった音がする…でも大丈夫。異常ではありません。

次の音の場合はお調べください。

「ガタガタ・ゴトゴトと音がする」

- ●床はしっかりしていますか？
- ●周囲の壁に触れていませんか？
- ●冷蔵庫がガタついていませんか？
- ●給水タンクの給水ポンプ・給水パイプは正しく取り付けていますか？ 19ページ

「アラーム音がする」

●半ドアではありませんか？
すべての扉を閉めてもアラームが鳴り止まないときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。
（アラーム音は、電源を抜いて再び差し込むと、３分後に止まります。）

露付き、霜付き、水もれについて

こんなとき	お調べください・こんな理由です
冷凍室に霜が付く	食品を入れすぎて、扉パッキンにすき間ができていませんか？ 食品を入れすぎると、扉が完全に閉まらないため、扉パッキンにすき間ができ、霜が付きます。 ▶食品が収納上限からはみ出さないように入れてください。 （収納上限）
冷蔵庫の外側に露が付く	湿度が高くないですか？半ドアではありませんか？ ▶露が付いたときは乾いた布でふきとってください。
野菜室や冷蔵室の内側に露が付く	扉をひんぱんに開けたり、長時間開け放していませんか？半ドアになっていませんか？ ▶ビン類や缶類・食品にも露が付くことがあります。 露が付いたときは乾いた布でふきとってください。
水が庫内・床にあふれる	給水タンクの水位線より上に水を入れませんでしたか？ ▶給水タンクの水位線より上に水を入れないでください。 14ページ 水受けケースが取り付けられていますか？ ▶水受けケースを正しく取り付けてください。 19ページ

扉について

こんなとき	お調べください・こんな理由です
冷蔵室の扉が下がる	▶調整脚を回し、扉の平行度を調整してください。 7ページ 右側の調整脚を矢印方向に回す
扉が閉まらない	扉に食品の袋がはさまっていたり、食品が棚からはみだし、扉にすき間が開いていませんか？ ▶はさまっている食品を取り除いてください。 食品が棚からはみ出さないようにしてください。
	冷凍室や野菜室で、容器の食品が上のケースに当たっていたり、食品などが冷凍室の奥に落ちてませんか？ ▶食品がケースに当たらないようにしてください。 奥に落ちている食品を取り除いてください。
	冷蔵庫が前に傾いていませんか？ ▶調整脚を回し、冷蔵庫が水平になるようにしてください。 6ページ できない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

次の場合は異常ではありません

こんなとき	こんな理由です
扉を閉めた直後に開けようとすると重い	庫内に入った空気が急に冷やされて、圧力が一時的に庫外より低くなるためです。
扉を閉めると他の扉が一瞬開く	扉を閉めたときの風圧を逃がすためです。

その他

こんなとき	お調べください・こんな理由です
庫内のにおいが気になる	においの強い食品（らっきょう、たくあん、ぎょうざなど）をむき出しで入れていませんか？ ▶においが強い食品はラップをしてください。

次の場合は異常ではありません

こんなとき	こんな理由です
冷蔵庫外側や扉パッキンが熱くなる	露が付くのを防ぐため、冷蔵庫の側面や背面などに放熱パイプがあります。お使いはじめや周囲温度が高いときなどには特に熱く感じられますが、食品には影響ありません。
庫内がベタベタしている	操作性をよくするため、ケースやレールには食品衛生法に適合した潤滑剤が塗られています。たれ落ちるなどしてケースやレール以外に付着している場合はふき取ってください。

ホームページ「家電商品 Q&A」もご覧ください。 http://www.livingdoors.jp/qa/

移動・運搬・転居のときは

⚠警告	禁止	背面・側面などの冷媒回路を傷つけない

移動・運搬をする前に

1 庫内の食品を取り出す

2 自動製氷機を停止させる

1 **給水タンクを取り出し、残った水を捨てる**

2 **冷凍室扉を開け、**

一気製氷 製氷停止 —5秒押し— を10秒押し、

冷凍室扉を閉める

（「ピピピッ」と鳴るまで）

冷凍室扉を閉めると、製氷停止のランプが点滅に変わります。

このとき、製氷皿が回転して水・氷を貯氷コーナーに落とすので、必ず冷凍室扉を閉めてください。

3 **製氷停止のランプの点滅が消えてから、冷凍室扉を開け、貯氷コーナーの水・氷を捨てる**

4 **冷凍室スライドケース・アイスシャベル・給水タンクを水洗いし、水分をふき取ってから元にもどす**

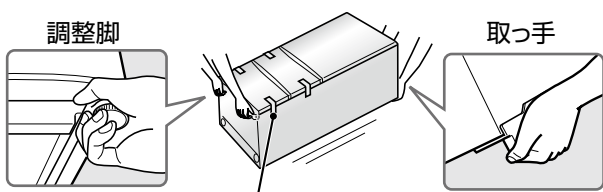
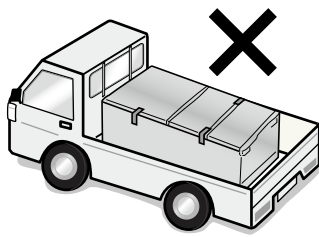
3 電源プラグを抜く

4 前面グリルをはずす

転倒防止ベルトを取り付けている場合ははずします。

5 冷蔵庫を手前に引き出す

移動・運搬をする

2人以上で運搬する

- 前後の移動は冷蔵庫を少し後方に傾けてください。移動用車輪が付いています。
- 冷蔵庫を運搬するときは、通路に保護シートを敷いてから行ってください。
  蒸発皿（外部からは見えません）の水が残っていると、水が床面にこぼれることがあります。
- 冷蔵庫を運搬するときは、必ず背面上部の取っ手と前面下部の調整脚を持ってください。ハンドルや扉を持つと冷蔵庫が落下したり、破損することがあります。

扉が開かないように、テープでしっかり固定してください。

転居のときには

- 50 ／ 60Hz 共用です。
  （周波数の切り替えは不要）
- 横積みしないでください。
  （圧縮機の故障の原因）

仕様／付属品／別売品

仕様／形名		GR-E38N	GR-E34N
全定格内容積		375L	340L
	冷蔵室	204L	169L
	野菜室	83L〈54L〉	83L〈54L〉
	冷凍室	88L〈59L〉	88L〈59L〉
外形寸法	幅	600㎜	600㎜
	奥行	684（661）㎜	684（661）㎜
	高さ	1734㎜	1608㎜
定格電圧		100V	
定格周波数		50/60 Hz 共用	
電動機の定格消費電力		84/87 W	81/86 W
電熱装置の定格消費電力（霜取り時）		181/181 W	181/181 W
消費電力量		冷蔵室扉内側の品質表示ラベルに表示してあります。	
製品質量		73kg	69kg

- 定格内容積の〈　〉内は食品収納スペースの目安です。
- 外形寸法奥行の（　）内はハンドル・調整脚を除く奥行寸法です。

冷蔵庫の内容積について

- 定格内容積は、日本工業規格（JIS C 9801）に基づき、庫内部品のうち、冷やす機能に影響がなく、工具なしにはずせる棚やケースなどをはずした状態で算出したものです。この定格内容積には、食品収納スペースと冷気循環スペースとを含みます。
- 引き出し式貯蔵室（野菜室、冷凍室）の場合、定格内容積とあわせ食品収納スペースの目安を表示しています。

自動霜取りについて

この冷蔵庫は自動霜取り方式ですので、霜取りの操作は不要です。

内蔵された冷却器（外部から見えません）に付いた霜は、ヒーターやファンの風で自動的に霜取りされます。
また、霜取りでとけた水は、背面の蒸発皿にたまり、自動的に蒸発します。

JIS（日本工業規格）では、霜取り時の冷凍負荷温度（食品温度）の上昇は5℃以下と規定されています。

■付属品

前面グリル………1

■別売品 お買い上げの販売店でお求めください。

	部品コード	希望小売価格
転倒防止ベルト	44092279	2,100円
プレート(調整用)	44092275	945円
冷蔵庫用温度計	44079002	903円
浄水フィルター	44073665	315円

（希望小売価格は2012年2月現在、税込）

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

冷凍室の性能について

この冷蔵庫の冷凍室の性能は ＊＊＊＊（フォースター）です。

- **冷凍室の性能**
  日本工業規格（JIS C 9607）に定められた方法で試験したときの冷凍室内の冷凍負荷温度（食品温度）によって、表示しております。

記号	＊＊＊＊ フォースター
冷凍負荷温度（食品温度）	−18℃以下
冷凍食品貯蔵期間の目安	約3ヵ月

- **冷凍食品の貯蔵期間**
  冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類、店頭での貯蔵状態、冷蔵庫の使用条件などによって異なり、上表の期間は一応の目安です。
- **JISの冷凍能力試験方法は次のとおりです。**
  (1)冷蔵室内温度が、0℃以下とならない範囲で最も低い温度になるように温度調節位置を調節して試験します。
  (2)冷蔵庫の据えつけ場所の温度は15～30℃の範囲を基準としています。
  (3)冷凍室定格内容積100L当り4.5kgの食品を24時間以内に−18℃以下に冷凍できる冷凍室をフォースター室としています。

庫内温度のはかりかた

冷蔵庫は、JIS（日本工業規格）に基づいて厳重な品質管理の下で生産していますが、庫内の温度は冷蔵庫の据えつけ状態や外気温、使用条件などにより変化します。しかし、中の食品は8割前後が水分であるため、比熱が大きく、その温度は空気のように大きく変化はしません。したがって、一般の空気温度をはかる温度計は変化の少ない食品温度の測定ができません。そこで、空気温度の影響を受けにくく、食品に近い温度を示す冷蔵庫用温度計を発売しています。ご購入の際はお買い上げの販売店にご相談ください。なお、一般のアルコール温度計で冷蔵室内の食品相当温度をはかる場合は、冷蔵室中段の棚の中央に約100mLの水を入れた容器を置き、感温部を水中に3時間程度浸しておきますと、食品に近い温度が得られます。

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **022-774-5402（通話料：有料）**

FAX **022-224-6801（通信料：有料）**

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（別添）

- この東芝冷凍冷蔵庫には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- **保証期間はお買い上げの日から１年間です。**
  ただし、冷凍サイクル（圧縮機・凝縮器・冷却器）・冷却器用ファン・冷却器用ファンモーターについては５年間です。
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の保有期間

- 冷凍冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後９年です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

22 ～ 25 ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。修理は専門の技術が必要です。また、**食品の補償など製品修理以外の責はご容赦ください。**

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。
なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

項目	内容
品名	東芝冷凍冷蔵庫
形名	冷蔵室扉内側の品質表示ラベルをご覧ください。
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001 年４月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか。

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深いキズや変形がある。
- 焦げくさいにおいがする。
- 冷蔵庫床面にいつも水がたまっている。
- ビリビリと電気を感じる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
冷蔵庫事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）

1HFY-A